

058 島根県立武道館

島根県 建築設計——菊竹清訓建築設計事務所

鉄筋コンクリート造＋鉄骨造，地上2階（一部3階）建，1970年

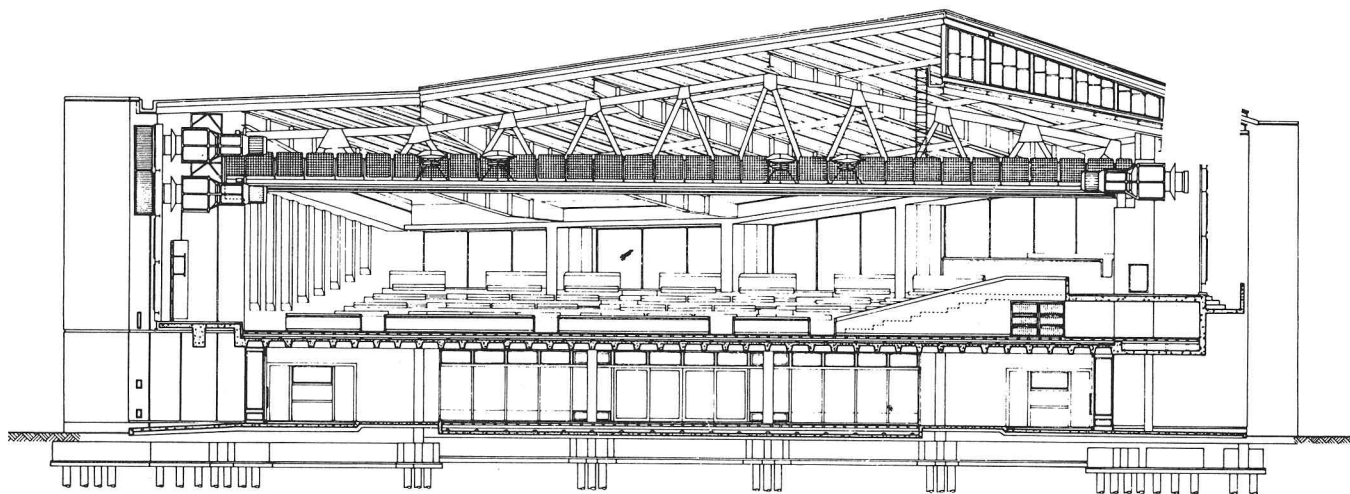
屋根は鉄骨造，4個の階段室のコアに2本の大梁を渡し，これに多数の小梁を載せている。この大梁は成が大きく，キャッツウォークがあり，照明器具などを取り付けている。

1階のサブ道場は，鉄筋コンクリートワッフルスラブを用い，7.2mおきに柱を立てている。柱頭部分は4個のフォームの面積をフラットしている。

東側俯瞰

撮影：大橋富夫

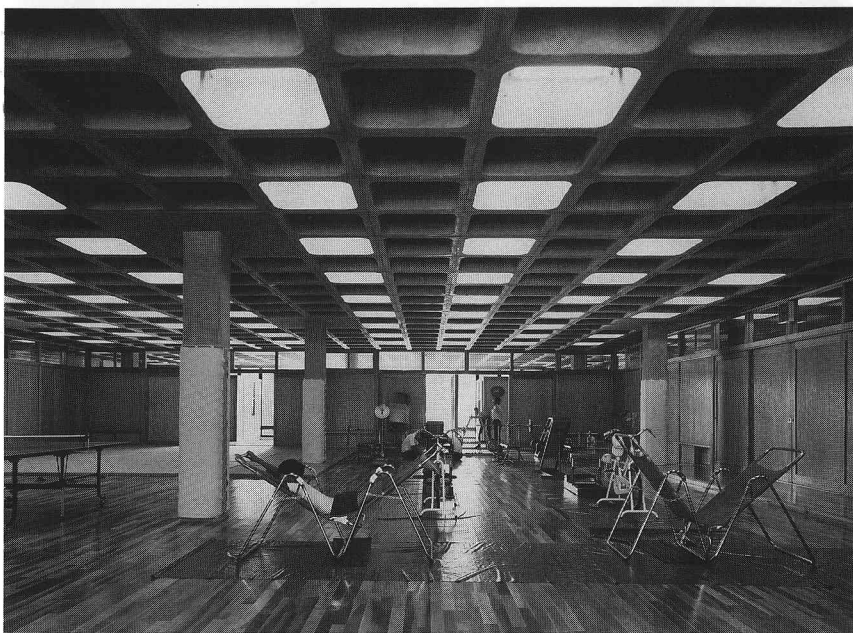
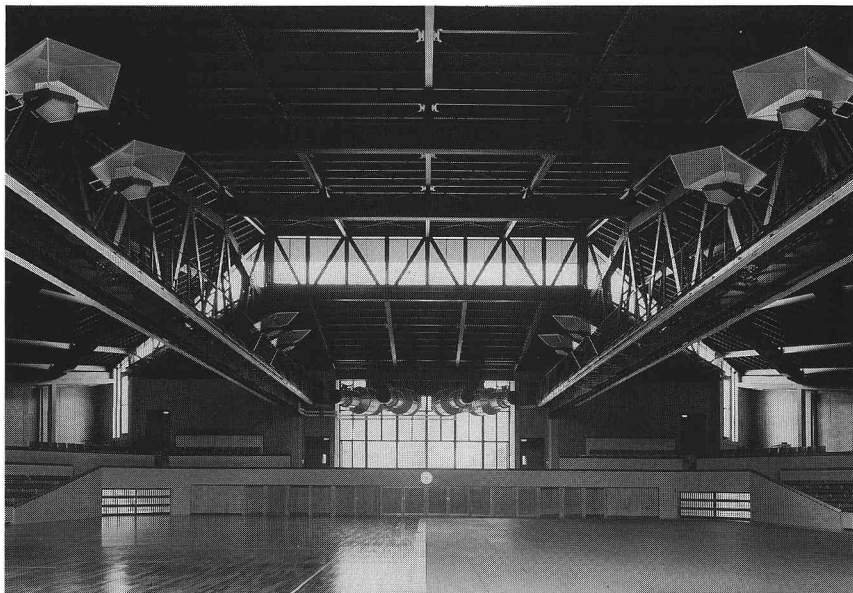




上：断面(S=1/300)

左：屋根架構とキャットウ
オーク

撮影：大橋富夫



上：2階武道場

下：1階武道場

撮影：小川泰祐(上)，大橋
富夫(下)